

発行日 平成30年 6月 21日

りよく せい の わ

緑★の輪



お問い合わせ連絡先
社会福祉法人 緑星の里 社会貢献推進委員会
TEL 0144-58-2421(窓口 陽明園)

1 活動内容紹介！！

東地域包括支援センターは平成28年から圏域の民生委員さん、町内会、居宅介護支援事業所、介護サービス事業所、沼ノ端コミセン等と東地域ネットワーク懇談会をつくり、地域で暮らす高齢者の孤立の早期発見に取り組んできました。

その取組の一環として、平成27年2月に始まった緊急ホルダーの登録は、この6月に390件に達しました。東包括圏域の65歳以上の高齢者の1割近くが登録していることとなります。東地域ネットワーク懇談会に所属する民生委員さんやケアマネージャーさんたちも担当する高齢者の方々に積極的に緊急ホルダーの登録を働きかけ少しずつ地域に浸透しています。愛らしい街のキャラクター「とまチョップ」のデザインも好評です。

このホルダーは65歳以上の方で東包括圏域に住所がある方なら誰でも申込できます。街に出かけて倒れた時、行方不明になった時など、発見者が東地域包括支援センターに電話をすると、その人の身元がわかるようになっていきます。例えば警察、救急隊が倒れた人を発見して救急搬送する時など、また最近は認知症の方々が行方不明になるケースが増えてきており、身元が早く判明することが求められます。いざという時の備え「緊急ホルダー」登録高齢者を増やすよう努めています。



緑星の里は花盛り 5月初め桜がきれいでした
5月下旬ツツジがきれいでしたよ
今年も張り切って活動をしてまいります！！

北栄町
臨海東通
(東)バス
停前

平成29年度より、地域貢献の一環として、永光自立訓練の利用者の皆さまが、降雪時に付近のバス停の除雪を行っています。
お年寄りの方や障がいのある方などが、バスを利用する際に少しでも安全に乗降できればよいと思います。

2 ほっとカフェを紹介！！

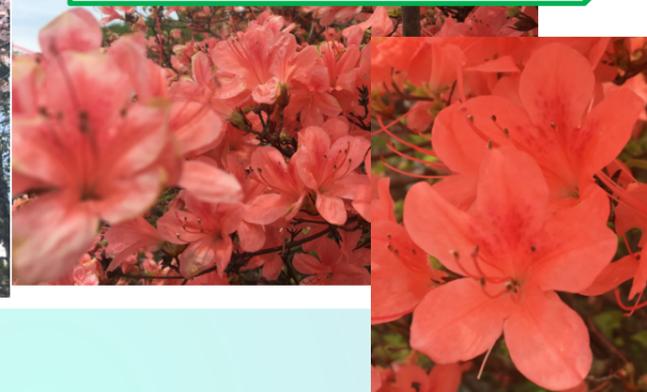
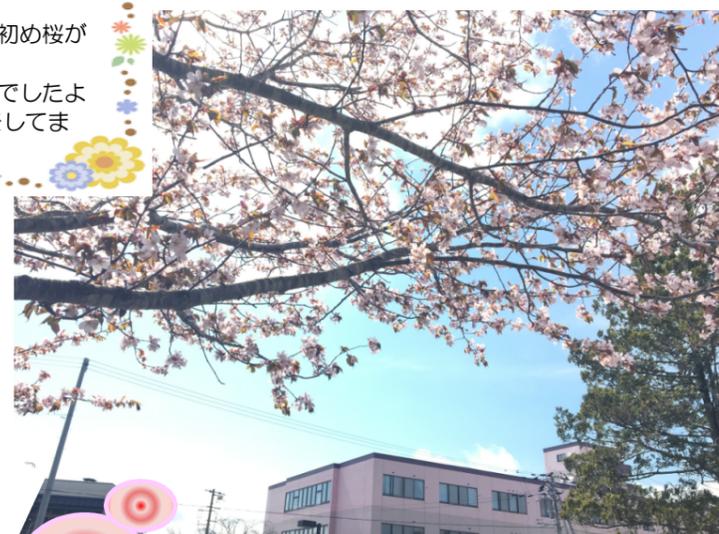
平成30年度も毎月第2水曜日に、勇払パブリックセンターにて、勇遊カフェを開催しています。勇遊カフェは苫小牧市の認知症カフェ事業の一つで、平成26年度より勇払地区の運営を緑星の里の高齢者総合相談室が中心となって担当しており、今年度で5年目を迎えました。

毎回15~20名の参加がありますが、認知症の興味のある方や認知症予防のために参加する方が殆どです。スタッフも陽明園と東胆振ケアセンターの相談員や介護支援専門員、介護職員、作業療法士等の専門職が毎回数名で対応しています。

今年度はすでに4月11日と5月9日に開催し、4月11日は18名、5月9日は20名の参加がありました。皆さんお元気な方たちばかりで、中には「楽しかったよ。また今回も休まないで全部参加するよ。」と言う方もいました。内容は、認知症予防の講話と軽体操、頭の体操等を行っていますが、5月9日は市内の高齢者宅配弁当の業者に来てもらい、おかず11種類をオードブルにして無料で提供してもらいました。参加者全員に食べてもらい、宅配弁当・配食サービスについての情報提供を行っています。早速翌日に宅配弁当業者にお弁当の注文が入ったとの話も聞いています。

勇遊カフェでは、毎回有名スイーツの提供も行っており、参加者が少しでも「来て良かった。楽しかった。」と思ってもらえるような内容を企画し、提供していきたいとスタッフ全員で考えています。

緑星の里で行っているほっとカフェは高齢者総合相談室(植苗地区)で行っている勇遊カフェ店とナイスティやなぎ(柳町地区)で行っているいきいきやなぎ店、2か所で開催中です(^o^)



今後の予定

- 7月 3日 (火) こども交通安全サポーター活動(植苗小中学校前)
- 7月24日 (火) 社会貢献推進委員会